

平成28年度

「国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習」 「鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会」 開催のご案内

主催：国土交通大臣登録耐震診断資格者講習実施機関／一般財団法人日本建築防災協会

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」（以下、「耐震改修促進法」）により、耐震診断結果の報告が義務付けられた要緊急安全確認大規模建築物及び要安全確認計画記載建築物の耐震診断は、「国土交通大臣登録耐震診断資格者講習」を受講修了した耐震診断資格者でなければできないこととされています。

■国土交通大臣登録耐震診断資格者講習並びに耐震改修技術者講習会の開催

（一財）日本建築防災協会（以下「本協会」）は、「国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習」（以下「登録耐震診断資格者講習」）を実施するとともに、耐震診断実施後に建築物の耐震性を向上させるために実施する耐震改修を的確に行うために、耐震改修の考え方及び技術を習得するための鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会（以下「耐震改修技術者講習会」）を合わせて2日間で開催いたします。

「登録耐震診断資格者講習」及び「耐震改修技術者講習会」の受講修了者には、それぞれ「講習修了証明書」を交付いたします。

「建築士会 CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的に建築 CPD 情報提供制度認定講座（第1日目は6単位（科目免除受講者は3単位）、第2日目は5単位（いずれも予定））の単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に記入してください。また、耐震改修技術者講習会は、（一社）日本建築構造技術者協会の J S C A 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。JSCA の HP (<http://www.jsca.or.jp/>) の会員ページ内お知らせを参照して下さい。

国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習（1日目）

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	平成28年6月13日（月）	J A 共済ビルカンファレンスホール 千代田区平河町2-7-9	300人
大 阪	平成28年7月21日（木）	大阪 Y M C A 会館 2階ホール 大阪市西区土佐堀1-5-6	250人

2. 受講資格（耐震改修促進法施行規則第8条第1項第1号による。）

一級建築士、二級建築士

※科目一部免除：構造設計一級建築士は、「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」が免除となります。なお、構造設計一級建築士の方が全科目受講することも可能ですが、通常受講料となります。

※受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、「講習修了証明書」は交付されません。

3. 受講料（テキスト代別）

19,440円（科目免除受講者 16,200円）（税込）※既納の受講料は、ご返金いたしません。

4. 講習科目及び時間割（耐震改修促進法施行規則第10条第3号による。）

講 習 科 目	講習時間（単位：時間）	時 間 割
—	—	開会・説明 9:30～9:40
建築物の耐震診断総論	1.0	9:40～10:40
鉄骨造の建築物の耐震診断の方法	3.0	10:50～12:20、13:10～14:40
例題演習	2.0	14:50～16:50

鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会（2日目）

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場（※1日目と同様）	定 員
東 京	平成28年6月14日（火）	J A共済ビルカンファレンスホール 千代田区平河町2-7-9	300人
大 阪	平成28年7月22日（金）	大阪YMCA会館 2階ホール 大阪市西区土佐堀1-5-6	250人

2. 受講資格

一級建築士、二級建築士

※受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、「講習修了証明書」は交付されません。

3. 受講料（テキスト代別）

9,720円（税込） ※既納の受講料は、ご返金いたしません。

4. 講習科目及び時間割

講 習 科 目	講習時間（時間）	時 間 割
開会	—	9:45～ 9:50
鉄骨造建築物の部位・部材の耐震改修法の解説	2. 0	9:50～12:00（10分間休憩含む。）
鉄骨造建築物の耐震改修事例の解説	3. 0	13:00～16:10（10分間休憩含む。）

後援（予定）

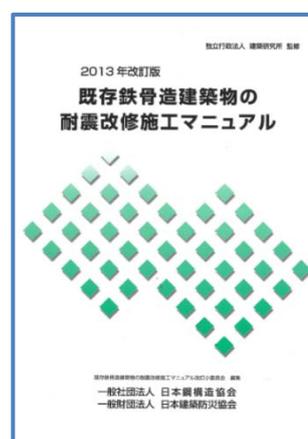
国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）全国建設業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、建築防災関係地域法人

5. テキスト及びテキスト代



S-1



S-2

OS-1「2011年改訂版 耐震改修促進法のための 既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説」（平成24年7月27日発行 2011年改訂版初版第2刷） 9,051円（税込）

OS-2「2013年改訂版 既存鉄骨造建築物の耐震改修施工マニュアル」（平成25年8月16日発行 2013年改訂版1版1刷） 7,560円（税込）

講習会名	使用テキスト
登録耐震診断資格者講習	S-1
耐震改修技術者講習会	S-1、S-2

6. 受講申込方法

登録耐震診断資格者講習 及び 耐震改修技術者講習会の申込みは、申込み内容をインターネットで入力（Web 入力）をしていただいたあと、申込みに必要な書類を郵送していただきます。

この場合は、受講料等の振込手数料等は、本協会負担となります。

(1) 申込み手順

① 本会ホームページの講習会のページ（<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>）を開き、「登録耐震診断資格者講習」並びに「耐震改修技術者講習会」の受講を希望する「構造」を選択して下さい。

②会場及び講習会（耐震診断資格者講習（全科目または一部科目免除）及び耐震改修技術者講習会）を選択して下さい。

③受講者情報の入力をして下さい。（受講者名、生年月日、希望受講地、現住所、建築士資格及び建築士番号）

※書類送付先が勤務先を選択した場合は、勤務先欄に必ず記載して下さい。

④入力内容を確認後、「申込」ボタンを押して下さい。

⑤受講料及びテキスト代の支払方法（ペイジー対応銀行又はコンビニ）を選択して下さい。

ペイジーとは、税金や公共料金、各種料金などの支払いを、パソコンや ATM から支払うことができるサービスです。

通常の ATM やインターネットバンキングでは、入金できません。

ペイジー対応銀行：ペイジー対応銀行 ATM、ペイジー対応ゆうちょ銀行 ATM 及びペイジー対応インターネットバンキング
コンビニ：セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、セイコーマート、サークル K サンクス、ミニストップ

⑥受付確認メールを送信します。本メールに URL の記載がありますので、この URL をクリックして下さい。

申込内容が記載された受講申込書が Web で掲載されます。これを印刷して、内容を再度確認後、氏名を自署して、写真（裏面に氏名記載）を貼付して下さい。

本メールに支払に必要な情報が記載されています。⑤で選択された銀行又はコンビニで入金して下さい。

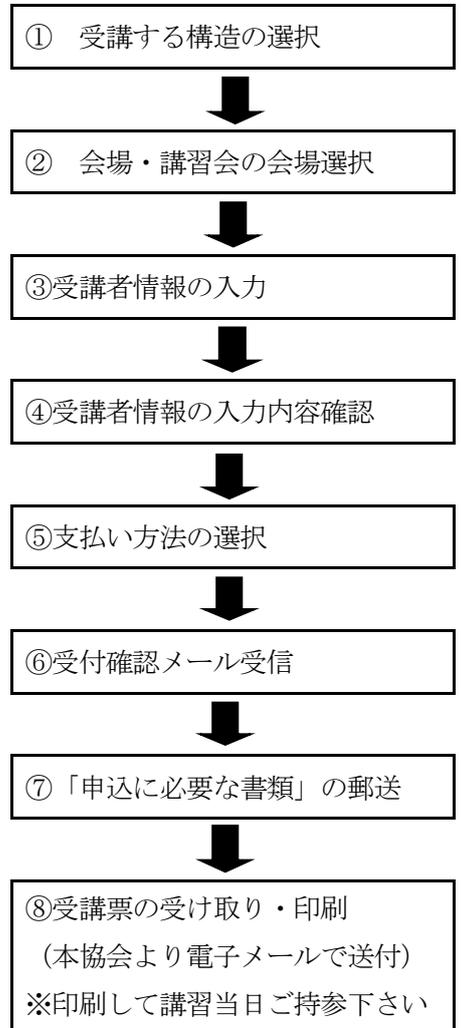
⑦印刷された受講申込書の 2 ページ目に「申込に必要な書類」の同封確認欄に○印を記載し、「6. 申込みに必要な書類」を受講申込書と同封し、「9. 申込先・問合せ先」宛にご送付下さい。

⑧受講審査が終了した方に、講習会開始 1 週間前をめどに「受講票」を添付した電子メールを送信します。この受講票を印刷し、講習会当日ご持参下さい。

(ご注意)

- 必ず、Web 入力によるお申込み方法の指定の手続きに従って受講料（テキスト代含む。）をお支払い下さい。Web 入力のみで、申込みは完了しません。
- 受講申込書等の必要書類は、「9. 申込先・問合せ先」まで郵送して下さい。
- お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。なお、受講資格がないと判明した場合は、審査手数料（3,000 円＋税）を差し引き、返金いたします。
- テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。
- 受講資格がない方でも特別聴講が可能です。（ただし、「講習修了証明書」は交付されません。）
- 構造設計一級建築士は、各構造講習科目のうち「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」が希望により、免除となります。申込み時に全科目受講（受講料 19,440 円）または、一部科目免除受講（受講料 16,200 円）を選択して下さい。

申込み手順について



7. 申込みに必要な書類

登録耐震診断資格者講習

- ① 受講申込書 写真（縦4.5cm×横3.5cm、6ヶ月以内に撮影したもの、裏面に氏名記載）を貼付したもの
必ず氏名を自署して下さい。
一級建築士・構造設計一級建築士登録については、日本建築防災協会が確認をいたしますので、確認欄の“承諾する”に○印を記載して下さい。
- ② 建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
- ③ 二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
- ④ 次のうち、何れかの書類の写し
 - ・運転免許証（各都道府県公安委員会発行のもの（国際運転免許証は除く））
 - ・日本国パスポート
 - ・住民基本台帳（顔写真が記載されているもの）
 - ・外国人登録証明書（在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの）
 - ・健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書（住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの）
- ⑤ 構造設計一級建築士証の写し 科目一部免除で受講する場合

耐震改修技術者講習会（登録耐震診断資格者講習と耐震改修技術者講習会を両方申込みの方は、以下の書類は別途には不要です。）

- ① 受講申込書
- ② 建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
- ③ 二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
- ④ 次のうち、何れかの書類の写し
 - ・運転免許証（各都道府県公安委員会発行のもの（国際運転免許証は除く））
 - ・日本国パスポート
 - ・住民基本台帳（顔写真が記載されているもの）
 - ・外国人登録証明書（在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの）
 - ・健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書（住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの）

8. 申込みに必要な書類の送付締め切り期日

開催日の3週間前の消印有効。（ホームページに申込締め切り期日を表示します。）

ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

9. 申込みに必要な書類送付先・Web入力によるお申込みについての問い合わせ先

（講習会実施補助業務委託先）

サンパートナーズ（株） 講習会係

〒192-0042 東京都八王子市中野山王1-21-1 TEL 042-628-9560 FAX 042-628-9026

10. 講習内容に関する問い合わせ先

一般財団法人日本建築防災協会 講習会係

TEL 03-5512-6451

申込み前に確認して下さい

1. 受講資格

- ①国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習
一級建築士、二級建築士
- ②鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会
一級建築士、二級建築士

2. 申込みに必要な書類

- ①国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習
 - ・受講申込書（自署、写真を忘れずに）
 - ・建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
 - ・二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
 - ・運転免許証または日本国パスポートの写しなど（詳細は、6. 申込みに必要な書類 参照）
- ②鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会
 - ①と同じ（ただし、耐震診断資格者講習と耐震改修技術者講習会を2日間連続して受講する場合は不要）